

東北厚生局長 殿

秋田大学医学部附属病院長  
荻原 順

秋田大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 22 年度の業務  
に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	126人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照 (様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	292人	4人	295.0人	看護補助者	52人	診療エックス線技師	人
歯 科 医 師	11人	0人	11.0人	理学療法士	3人	臨床検査技師	41人
薬 剤 師	24人	0人	24.0人	作業療法士	1人	衛生検査技師	人
保 健 師	人	人	人	視能訓練士	2人	その他	人
助 産 師	23人	1人	23.7人	義肢装具士	人	あん摩マッサージ指圧師	人
看 護 師	524人	13人	534.0人	臨床工学技士	6人	医療社会事業従事者	3人
准 看 護 師	2人	3人	4.3人	栄 養 士	人	その他の技術員	17人
歯科衛生士	1人	1人	1.5人	歯 科 技 工 士	2人	事 務 職 員	121人
管理栄養士	4人	0人	4.0人	診療放射線技師	26人	その他の職員	31人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	475.3人	10.1人	485.5人
1日当たり平均外来患者数	984.3人	54.2人	1038.6人
1日当たり平均調剤数			705.8剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
インプラント義歯	0人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	9人
顎顔面補綴	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	68人	・膿疱性乾癬	6人
・多発性硬化症	68人	・広範脊柱管狭窄症	2人
・重症筋無力症	56人	・原発性胆汁性肝硬変	47人
・全身性エリテマトーデス	199人	・重症急性膵炎	6人
・スモン	1人	・特発性大腿骨頭壊死症	43人
・再生不良性貧血	25人	・混合性結合組織病	30人
・サルコイドーシス	80人	・原発性免疫不全症候群	6人
・筋萎縮性側索硬化症	54人	・特発性間質性肺炎	9人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	110人	・網膜色素変性症	22人
・特発性血小板減少性紫斑病	65人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	31人	・肺動脈性肺高血圧症	2人
・潰瘍性大腸炎	131人	・神経線維腫症	19人
・大動脈炎症候群	25人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ピュルガー病	21人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	28人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2人
・脊髄小脳変性症	40人	・ライソゾーム病	1人
・クローン病	55人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	8人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	17人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	107人	・球脊髄性筋萎縮症	1人
・アミロイドーシス	2人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	2人
・後縦靭帯骨化症	30人	・肥大型心筋症	0人
・ハンチントン病	1人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	26人	・ミトコンドリア病	1人
・ウェゲナー肉芽腫症	13人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	24人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	28人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	32人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・培養細胞による先天性代謝異常診断	・
・眼底三次元画像解析	・
・胎児心超音波検査	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	約11回/月
部 検 の 状 況	部検症例数 26例 / 部検率 8.28%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証明する書類

1 研究費補助金の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
IRF2- $\gamma$ -マウスの膵外分泌異常の解明-新しい膵炎治療のターゲットを求めて-	真嶋 浩聡	第一内科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
インソールリン脂質による脂肪肝炎と肝癌制御機構の解明-新規治療薬の開発に向けて	堀江 泰夫	第一内科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
TRPチャネルによる心筋細胞肥大・細胞死の制御	伊藤 宏	第二内科	1,690,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
CRP遺伝子多型による食道癌リンパ節転移診断法の開発と機序解明	本山 悟	第二内科	2,210,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
非小細胞肺癌の進展における血管新生と血管内皮前駆細胞の関与	佐藤 一洋	第二内科	1,560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
樹状細胞による造血制御	澤田 賢一	第三内科	1,170,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
悪性リンパ腫のmicroRNA発現異常の探索、診断と治療法への応用	田川 博之	第三内科	1,820,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
糸球体濾過バリア機能維持に重要な分子間相互作用と情報伝達系における意義の解析	涌井 秀樹	第三内科	1,170,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
骨髄腫の分子治療標的となるマイクロRNAの同定	齊藤 宏文	第三内科	3,120,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
内分泌学・代謝学・栄養学分野に関する学術動向の調査研究	山田 祐一郎	老年科	2,600,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
若年者メタボ予防対策に関する研究	山田 祐一郎	老年科	882,000	補委 秋田県
65歳以上の高齢者2型糖尿病における、シタグリブチンあるいはグリメヒリドによる有効性および安全性に関する比較検討試験 (START-J)	成田 琢磨	老年科	0	補委 社団法人日本糖 尿病協会
栄養蓄積因子GIPと代謝疾患に関する研究	山田 祐一郎	老年科	6,500,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
糖尿病性腎症の進展に対するSODIによる防御機構の解明	藤田 浩樹	老年科	390,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
HPLC法尿アルブミンの糖尿病性腎症発症・地域住民での心血管疾患発症予備能の研究	成田 琢磨	老年科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
機能性食品による消化管因子分泌調節機構に関する研究	山田 祐一郎	老年科	1,200,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
GLP-1の糖尿病腎症予防効果に関する研究	森井 幸	老年科	1,560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
肝切除術が塩酸ゲムシタピン代謝に与える影響に関する研究	山本 雄造	第一外科	910,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
Stage III結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのLFT/Leucovorin療法とTS-1療法の第III相比較臨床試験および遺伝子発現に基づく効果予測因子の探索的研究	宮澤 秀彰	第一外科	0	補委 財団法人先端医 療振興財団
電界攪拌技術を用いた革新的迅速抗原抗体反応技術ならびに検出装置の開発	南谷 佳弘	第二外科	0	補委 財団法人あきた企 業活性化センター
磁界印加を引金に薬剤を放出する機能性微粒子を用いた癌治療戦略	南谷 佳弘	第二外科	6,370,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
電界非接触攪拌技術を応用して血中浮遊癌細胞を捕獲する技術の開発	小川 純一	第二外科	6,630,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
免疫能からみた悪性腫瘍のリンパ節転移に関する研究	伊藤 学	第二外科	1,430,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会

小計 23

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
急性肺障害における血管内皮細胞内HSP70の抗炎症作用に関する研究	齊藤 元	第二外科	1,560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
肺癌のセンチネルリンパ節の微小転移の検索	小野 貴史	第二外科	650,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
自家蛍光観察システムを用いた新しい術中心筋モニターの開発	山本 文雄	心臓血管外科	1,560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
脊髄損傷における酸化ストレス発生を介したアポトーシス活性化機構の解明	鈴木 明	脳神経外科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
3次元脳血管画像の導入による新規マルチモダル手術支援システムの開発	溝井 和夫	脳神経外科	1,040,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
脊髄損傷後の神経細胞障害におけるグリシンの役割	菅原 卓	脳神経外科	1,820,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
脳腫瘍における人工アミノ酸イメージングを指標とするデモンロド治療増強法の開発	笹嶋 寿郎	脳神経外科	1,170,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
脳磁図等マルチモダル計測による類症性脊髄症の客観的治療効果判定法の確立	東山 巨樹	脳神経外科	1,560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
重傷心身障害児(者)の病因・病態解明、治療・療育、および施設のあり方に関する研究	矢野 珠巨	小児科	1,000,000	補委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
リジニン尿性蛋白不耐症の最終診断への診断プロトコールと治療指針の作成に関する研究	高橋 勉	小児科	19,500,000	補委 厚生労働省
小児病態における細胞内脂質輸送の研究	高橋 勉	小児科	1,040,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
秋田県不妊専門相談センター事業	熊谷 仁	産科婦人科	2,436,000	補委 秋田県
神経栄養因子の女性生殖領域における役割の包括的検討とその臨床応用	河村 和弘	産科婦人科	780,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
凍結保存卵巣からの卵子再生:効率的な妊娠への新たな手技の確立	熊澤 由紀代	産科婦人科	1,690,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
卵子バンクの安全性向上にむけたヒト白血病発症NOGマウスでの腫瘍細胞の挙動の検討	寺田 幸弘	産科婦人科	1,824,262	補委 独立行政法人 日本学術振興会
胚性遺伝子の強発現による卵子の質向上への挑戦	寺田 幸弘	産科婦人科	743,624	補委 独立行政法人 日本学術振興会
睡眠医療における医療機関連携ガイドラインの有効性検証に関する研究	清水 徹男	精神科	500,000	補委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
睡眠医療における医療機関連携ガイドラインの有効性検証に関する研究	神林 崇	精神科	500,000	補委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
唾液ヒスタミン値を用いた過眠症の診断確立と反復性過眠症での視床下部蛋白の原因検索	清水 徹男	精神科	2,080,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
2次性の過眠症の病態検討とナルコレプシーでの脳内鉄代謝とむずむず脚の病態の検討	神林 崇	精神科	1,950,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
ナルコレプシー治療薬モダフィニルの有効性の性差と遺伝子多型による差異に関する検討	菊池 結花	精神科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
尿中オレキシン測定によるナルコレプシーの診断	武村 史	精神科	1,040,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
睡眠覚醒リズムの個人特性に関する研究	越前屋 勝	精神科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
収束超音波を用いた軟部肉腫の治療について	永澤 博幸	整形外科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
誘導型遺伝子改変マウスによるケラチン病に対する蛋白フォールディング調節法の創生	眞鍋 求	皮膚科	910,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会

小計 25



研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
白髪化に対する抵抗性獲得の分子基盤:PI3K経路とStat3経路の動的役割	河村 七美	皮膚科	2,080,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
皮膚扁平上皮癌におけるPI3Kγの分子制御:臨床展開への模索に向けて	津田 昌明	皮膚科	1,430,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
高脂肪・高カロリー食による泌尿器癌の進展の分子機構の解明と治療標的分子の同定	羽瀧 友則	泌尿器科	7,020,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
進行性前立腺癌の予後予測ならびに治療における新規標的分子の探索的研究	土谷 順彦	泌尿器科	1,040,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
高脂肪食、肥満下の前立腺癌発症・進展におけるヘッジホッグ-Gli伝達経路の役割	成田 伸太郎	泌尿器科	1,300,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
尿路上皮癌および腎細胞癌におけるマイクロRNA関連遺伝子多型とその機能解析	堀川 洋平	泌尿器科	1,560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
腎移植ドナーの腎代償性肥大と移植腎機能、ドナー残腎機能との関連性	齋藤 満	泌尿器科	2,210,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
膀胱癌の尿中マーカーと治療標的としてのRANTE S・MCP-1の可能性探究	鶴田 大	泌尿器科	1,430,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
高脂肪食、肥満による前立腺癌増殖進展におけるTWEAK-Fn14シグナルの役割	黄 明国	泌尿器科	1,170,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
毛様動脈血管平滑筋に対するプロスタグランジン製剤の効果についての薬理学的研究	吉富 健志	眼科	1,170,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
頭頸部扁平上皮癌根治治療後のTS-1補助化学療法を検討	石川 和夫	耳鼻咽喉科	0	補委 財団法人先端医療振興財団
頭頸部癌の浸潤・転移における変異EGFR(EGFRvIII)の関与と機序の解析	鈴木 真輔	耳鼻咽喉科	1,430,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
虚血性脳傷害におけるエストロゲンと低体温の併用効果	長崎 剛	麻酔科	1,170,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
虚血性脊髄傷害におけるRhoキナーゼ阻害薬の脊髄保護効果	西川 俊昭	麻酔科	1,430,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
α2アドゴニストの虚血後投与—低体温併用療法による脳保護作用の研究	佐藤 浩司	麻酔科	2,210,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
顎関節滑膜細胞における関節破壊に対するメカトランスダクション機構の解明	高野 裕史	歯科口腔外科	1,950,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
青芽細胞の分化・増殖を促進する亜鉛修飾型タンパク質インプラントの開発	福田 雅幸	歯科口腔外科	2,340,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
上皮—間葉相互作用を利用したヒト骨髄由来間葉系幹細胞の象牙芽細胞への分化誘導	中田 憲	歯科口腔外科	2,730,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
生体内におけるCpGのがん細胞に対するアジュバント効果の検討	桑島 精一	歯科口腔外科	2,470,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
睡眠時無呼吸症候群治療用咬合採得器具を用いた新しい口腔内装置の開発	田中 清志	歯科口腔外科	560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
吸入麻酔薬による術後認知機能低下の機序に関する研究	堀口 剛	中央手術部	2,860,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
原発性胆汁性肝硬変モデルマウスにおける抑制性B細胞の同定と臨床応用への基礎検討	守時 由起	中央検査部	1,599,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
秋田診療情報共有化システムの検証と今後のあり方に関する研究	近藤 克幸	医療情報部	2,953,046	補委 秋田県
平成22年度ユビキタス健康医療技術推進事業	近藤 克幸	医療情報部	0	補委 厚生労働省
秋田診療情報共有化システムの検証と今後のあり方に関する研究	近藤 克幸	医療情報部	0	補委 秋田県

小計 25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ユビキタス技術と加速度センサーによる患者・機器状態検知型医療安全システムの研究	近藤 克幸	医療情報部	5,850,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
ヒト前立腺癌におけるインテグリンβ4の発現とその意義	吉岡 年明	病理部	1,040,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
内皮幹細胞及び樹状突起細胞の動態からみた全身諸臓器血管活性化	南條 博	病理部	910,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
腎移植患者における尿中微量アルブミンの推移と移植腎予後の予測における有用性の検討	佐々木 克也	薬剤部	570,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
グラニセトロン <sup>®</sup> の制吐作用における薬物間相互作用と薬物動態に関する研究	庄司 学	薬剤部	560,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
リンパ流を考慮した温度感受性高分子ポリマーを用いた食道癌に対する温熱化学療法	丸山 起誉幸	腫瘍情報センター	1,690,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
自己免疫性骨髄不全症候群における疾患特異的γδT細胞の同定と機能解析	廣川 誠	腫瘍情報センター	1,820,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
非アルコール性脂肪肝炎発症における自然免疫機構の解明 新規治療法の開発に向けて	三浦 光一	肝疾患相談センター	1,950,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
肝細胞特異的PTEN欠損マウスを用いた、肥満に対する遺伝子治療の試み	大嶋 重敏	医師キャリア 形成支援センター	1,430,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
オートファゴソームとライソソームとの融合障害の心不全への関与	野堀 潔	医師キャリア 形成支援センター	2,470,000	補委 独立行政法人 日本学術振興会
がん治療に関する調査研究	病院長		16,559,000	補委 秋田県

小計 11

合計 84

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
World J Gastrointest Oncol	Skull metastasis from hepatocellular carcinoma with chronic hepatitis B.	Goto,T.	第一内科
Gastroenterology.	Toll-Like Receptor 9 Promotes Steatohepatitis by Induction of Interleukin-1beta in Mice.	Miura,K.	〃
J Neuroimmunol	Long-term follow up of thymus in patients with myasthenia gravis.	Sugawara,M.	〃
BIODEVICES	Cardiac Diagnosing by a Piezoelectric-Transducer-Based Heart Sound Monitor System.	Koyama T	第二内科
Anti-Inflammatory & Anti-Allergy Agents Medicinal Chemistry	TRPV1 and TRPA1 in pulmonary Vagal Afferents and their Relations to Airway Sensitivity.	Watanabe H	〃
Circ J.	Synergistic Effect of Combined HMG-CoA Reductase Inhibitor and Angiotensin-II Receptor Blocker Therapy in Patients With Chronic Heart Failure -The HF-COSTAR Trial -	Nobori K	〃
Circ J.	Short-Term Prognosis of Adaptive Servo-Ventilation Therapy in Patients With Heart Failure.	Koyama T	〃
Int.J.Cardiol.	Abnormal Coagulation and Platelet Profile in Patients with Obstructive Sleep Apnea Syndrome.	Terada S	〃
Circ J.	Beneficial Effects of Adaptive Servo Ventilation in Patients With Chronic Heart Failure.	Koyama T	〃
reperfusion injury in the rat liver.Shock.	Change in the fatty acid composition of the liver with the administration of n-3 poly unsaturated fatty acids and the effects on warm ischemia	Iwasaki W,Kume M,Kudo K,Uchinami H,Kikuchi I,Nakagawa Y,Yoshioka M,Yamamoto Y.	第一外科
Cell Stress and Chaperones	Increased expression of co-chaperone HOP with HSP90 and HSC70 and complex formation in human colic carcinoma.	Kubota H,Yamamoto S,Itoh E,Abe Y,Nakamura A,Izumi Y,Okada H,Iida M,Nenjo H,Itoh H,Yamamoto Y.	〃
日消外会誌	急速な転帰をたどった下部胆管原発の身分化癌の1例	打波 宇,阿部ゆき,工藤和大,久米 真,南條 博,山本雄造	〃
日消外会誌	術後難治性胆汁瘻に対する無水エタノール胆管内注入中に胆管穿孔を来した1例	打波 宇,伊勢憲人,飯田正毅,久米 真,佐藤誠二,山本雄造	〃
World J Surg	C-reactive protein-717C>T genetic polymorphism associates with esophagectomy-induced stress hyperglycemia.	本山 悟	第二外科
Tumor Biol	Transforming growth factor-beta1 29T>C genetic polymorphism is associated with lymph node metastasis in patients with adenocarcinoma of the lung.	南谷 佳弘	〃
Tumor Biol	The CRP 1846T/T genotype is associated with a poor prognosis in patients with non-small cell lung cancer.	南谷 佳弘	〃
Neurosurg Rev	Association of stem cell maker CD133 expression with dissemination of glioblastomas.	Sato A,Sakurada,Kumabe T,Sasajima T,Beppu T,Asano K,Ohkuma H,Ogawa A,Mizoi K,Tominaga T,Kitanaka C,Kayama T	脳神経外科
Recent advances in mathematics and computers in business,economics,biology&chemistry,	Angiotension receptor blocker directly binds to HSP and stimulates its production in the brain.	Sugawara T,Kokubun K,Ishida R,Fujiwara K,Yamamoto S,Kinouchi H,Itoh H,Mizoi K	〃
定位的放射線治療	頭蓋底髄膜腫に対するfractionated stereotactic radiotherapy(FSRT)による治療実績	鈴木 明,羽入紀朋,泉純一,佐久間郁郎,高橋和孝,柳澤俊晴,溝井和夫	〃
Anat Rec.293	Onset of appoptosis in the cystic duct during metamorphosis of Japanese Lamprey,Lethenteron reissneri	森井 真也子	小児外科

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tohoku J. Exp. Med.	Liver fibrosis in an extremely small infant for gestational age.	新井 浩和	小児科
Endocr. J.	Phenotypical variety of insulin resistance in a family with a novel mutation of the insulin receptor gene.	高橋 郁子	〃
Journal of Obstetrics and Gynaecology Research	Meyer-Rokitansky-Kustner Hauser syndrome complicated by either uterine leiomyoma or ovarian tumor.	Kumazawa, Y., Fujimoto, T.	産科婦人科
Gynecol Oncol	Histopathological prognostic factors predicting para-aortic lymph node metastasis in patients with endometrioid uterine cancer.	Fujimoto, T.	〃
Proc Natl Acad Sci USA	Activation of dormant ovarian follicles to generate mature eggs.	Kawamura, K.	〃
Endocr. J.	Inhibition of Brain-Derived Neurotrophic Factor/Tyrosine kinase B Signaling suppresses Choriocarcinoma Cell Growth.	Kawamura, K.	〃
J Obstet Gynaecol Res	Scleroderma-like cutaneous lesions induced by paclitaxel and carboplatin for ovarian carcinoma, not a single course of carboplatin, but re-induced and worsened by previously	Sato, N., Fujimoto, T.	〃
Report Med Biol	Evaluation of possible criteria for elective single embryo transfer.	Kawamura, K., Kumagai, J.	〃
Acta Obstet Gynecol Scand,	Time-related changes of cervical length as a predictor of labor onset within one week using transvaginal ultrasonography.	Ogawa, M.	〃
Prostate,	Effects of castration on insulin levels and glucose tolerance in the mouse differ from those in man.	Inoue, T.	泌尿器科
J. Med. Case Reports,	Post-transplant lymphoproliferative disorder involving the ovary as an initial manifestation: a case report	Inoue, T., Satoh, S., Saito, M., Horikawa, Y., Tsuchiya, N., Habuchi, T.	〃
J. Cancer, E-pub	Two survivin polymorphisms are cooperatively associated with bladder cancer susceptibility.	Kawata, N., Tsuchiya, N., Horikawa, Y., Inoue, T., Tsuruta, H., Maeda, S., Satoh, S., Mitobe, Y., Narita, S., Habuchi, T.	〃
Urology,	Relationship between bone mineral density and androgen-deprivation therapy in Japanese prostate cancer patients.	Yuasa, T., Maeda, S., Tsuchiya, N., Maeda, Z., Narita, S., Horikawa, Y., Yamamoto, S., Yonese, J., Fukui, J., Takahashi, S., Hatake, K., Habuchi, T.	〃
J. Urol.	Clinical significance of polymorphism and expression of chromogranin A and endothelin-1 in prostate cancer.	Ma, Z., Tsuchiya, N., Yuasa, T., Huan, G., Obara, T., Narita, S., Horikawa, Y., Tsuruta, H., Saito, M., Satoh, S., Ogawa, O., Habuchi, T.	〃
Jpn. J. Clin. Oncol.	A case of ureteral malignant Lymphoma diagnosed by laparoscopic needle biopsy.	Numakura, K., Tsuchiya, N., Obara, T., Tsuruta, H., Saito, M., Narita, S., Inoue, T., Horikawa, Y., Satoh, S., Habuchi, T.	〃
Int. J. Clin. Oncol. E-pub	A case study metastatic Xpl.2translocation renal cell carcinoma effectively treated with sunitinib.	Numakura, K., Tsuchiya, N., Yuasa, T., Satoh, M., Obara, T., Tsuruta, H., Narita, S., Horikawa, Y., Satoh, S., Habuchi, T.	〃
Int. J. Clin. Urol.,	Medical mushrooms used for biochemical failure after radical treatment for prostate cancer: an open-label study.	Yoshimura, K., Kaniti, T., Ogawa, O., Matsui, S., Tsuchiya, N., Tada, H., Murata, K., Yoshimura, K., Habuchi, T., Fukushima, M.	〃
Aktuell Urol.	Mass-screening of prostate cancer and its impact on inhabitants in Akita Prefecture, Japan.	Kato, T., Habuchi, T., Tsuchiya, N., Sato, K., Kitajima, S., Kato, S.	〃
Basic Clin. Pharmacol. Toxicol.	Correlation of IMPDH1 gene polymorphisms with subclinical acute rejection and mycophenolic acid exposure parameters on day 28 after renal	Kagaya, H., Miura, M., Saito, M., Habuchi, T., Satoh, S.	〃
Jpn. J. Endourol. ESWL., 23, 226-230	後腹膜鏡下前立腺全摘除術における膀胱尿道吻合の実際	齋藤 満	〃

小計 20

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
泌尿器外科	ハイリスク限局性前立腺癌に対するネオアジュバンド化学内分泌療法の治療実績	成田 伸太郎	泌尿器科
秋田腎不全研究会誌	秋田県透析施設災害時ネットワーク構築の進捗状況	佐藤 滋	〃
秋田腎不全研究会誌	腎移植患者に発生した急性糸球体腎炎の1例	沼倉 一幸	〃
秋田腎不全研究会誌	生体腎移植後にBKウイルス腎症を発症した3例	高山 孝一郎	〃
秋田腎不全研究会誌	CMW既感染腎移植レシピエントにおけるCMW感染症の臨床的検討	齋藤 満	〃
秋田腎不全研究会誌	免疫抑制剤服用に関する実態調査	吉田 清人	〃
腎移植・血管外科	移植腎に発生した腎癌を部分切除で治療した1例	沼倉 一幸	〃
日本小児泌尿器科学会雑誌	出生前診断された巨大後腹膜腫瘍の1例	小原 崇	〃
Cornea	Cauterization of Central Cornea Induces Recruitment of Major Histocompatibility Complex Class II+ Langerhans Cells From Limbal Basal Epithelium.	Yoshitomi Takeshi	眼科
Experimental Eye Research	Reduced effects of endothelium-derived hyperpolarizing factor in ocular ciliary arteries from spontaneous hypertensive rats.	Watabe Hiroshi	〃
Japanese Journal of Ophthalmology	Spontaneous closure of a stage2 macular hole without detachment of the posterior hyaloid.	Abe Sanae	〃
Experimental Eye Research	Effects of prostaglandin F(2 $\alpha$ ) analogues on endothelin-1-induced impairment of rabbit ocular blood flow: Comparison among tafluprost,	Watabe Hiroshi	〃
Investigative Ophthalmology & Visual Science	Effects of Acutely Elevated Hydrostatic Pressure in a Rat Ex Vivo Retinal Preparation.	Ishikawa Makoto	〃
Journal of Glaucoma	Optic Nerve Head Morphology Assessed by Laser Scanning Tomography in Normal Japanese Subjects.	Sawada Yu	〃
臨床眼科	正常人における眼圧と血圧の関係.	澤田 有	〃
眼科臨床紀要	視神経乳頭および黄斑部を含む網膜および網膜色素上皮過誤腫の1例.	渡部広史	〃
Oncogene.	Epidermal growth factor receptor variant III mediates head and neck cancer cell invasion via STST3 activation.	鈴木 真輔	耳鼻咽喉科
Auris Nasus Larynx	Gait instability caused by vestibular disorders analysis by tactile sensor.	アグンスイーナカリ ン	〃
Gait&Posture	Small vestibular achwannomas can gait instability.	殷 敏	〃
Akita J Med	Extension of the optical absorption range in Zn-doped MgO powders and its effect on antibacterial activity.	Fukuda,M.	歯科口腔外科

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Akita J Med	Titanium implants after alkali heating treatment with a $[Zn(OH)_4]^{2-}$ complex: analysis of interfacial bond strength using push-out tests.	Fukuda, M.	歯科口腔外科
Akita J Med	Antibacterial characteristics of Ca-CO <sub>3</sub> -MgO composites.	Fukuda, M.	〃
Experimental Eye Research	Effect of carbon coating on biocompatibility of titanium-in vitro cytotoxicity evaluation by using human bone marrow cells-.	Fukuda, M.	〃
Akita J Med	In vivo evaluation of the bonding strength between bone and Zn-modified Ti (Effect of surface treatment with $[Zn(OH)_4]^{2-}$ complex).	Fukuda, M.	〃
Akita J Med	Advanced alveolar bone regeneration, and synthetic grafting: a case report.)	Fukuda, M.	〃
日本歯科技工学会雑誌	歯科用レジンとCaCO <sub>3</sub> -MgO粉末から製作された義歯におけるin vitro 細菌付着の改善	成田王彦	〃
Jpn. J. Rehabil. Med	脊髄損傷の動作解析	松永 俊樹	リハビリテーション科
東日本整形災害外科学会	下肢外旋起立肢位における脊柱アライメントと背筋力変化	石川 慶紀	〃
ACS Med. Chem. Lett	KSRP/FUBP2 is a binding protein of GO-YO86 a cytotoxic curcumin analog	柴田 浩行	腫瘍内科, 化学療法部
cancer chemother pharmacol	Phase II study of FOLFIRI with "wait and go" strategy as first line treatment for metastatic colorectal cancer.	〃	〃
Hepatology.	Thiazolidinediones as potent inducers of hepatocyte growth factor.	Ito W et al.	中央検査部
Allergy.	Increased urinary biopyrrins in patients with asthma.	Ito W et al.	〃
Int Arch Allergy Immunol.	The pathophysiological roles of PI3Ks and therapeutic potential of selective inhibitors in allergic inflammation.	Takeda M et al.	〃
Int Arch Allergy Immunol.	Effect of the hepatocyte growth factor on allergic inflammatory cells.	Ito W et al.	〃
Int Arch Allergy Immunol.	Leptin has a priming effect on eotaxin-induced human eosinophil chemotaxis.	Kato H et al.	〃
Rinsho Byori.	Analysis of medical incident reports in a central clinical laboratory	Obara T et al.	〃
Ann Allergy Asthma Immunol.	The opposing role of two prostaglandin D2 receptors, DP and CRTH2, in human eosinophil migration.	Chiba T et al.	〃
Brain Res	Post-treatment with selective $\beta 1$ adrenoceptor antagonists provides neuroprotection against transient focal ischemia in rats.	Goyagi T, Horiguchi T, Nishikawa T	中央手術部
Expert Opin. Drug Metab. Toxicol.	Clinical pharmacokinetics of fexofenadine enantiomers	三浦昌朋	薬剤部
Biomed. Chromatogr.	High-performance liquid chromatography with solid-phase extraction for the quantitative determination of nilotinib in human plasma.	三浦昌朋	〃

小計 20

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Chirality	Correlation between R/S enantiomer ratio of lansoprazole and CYP2C19 activity after single oral and enteral administration	三浦昌朋	薬剤部
Basic. Clin. Pharmacol. Toxicol.	Correlation of IMPDH1 Gene Polymorphisms with Subclinical Acute Rejection and Mycophenolic Acid Exposure Parameters on Day 28 after Renal Transplantation	三浦昌朋	"
Xenobiotica	Influence of CYP2C19 and ABCB1 polymorphisms on plasma concentrations of lansoprazole enantiomers after enteral administration	三浦昌朋	"
Ann, Clin, Biochem	A simple, sensitive high-performance liquid chromatography-ultraviolet method for the quantification of concentration and steady-state pharmacokinetics of itraconazole and	三浦昌朋	"
Drug Metab. Dispos	Involvement of carboxylesterase 1 and 2 in the hydrolysis of mycophenolate mofetil.	三浦昌朋	"
Xenobiotica	Influence of drug-transporter polymorphisms on the pharmacokinetics of fexofenadine enantiomers	三浦昌朋	"
Clin. Chim. Acta.	Standard warfarin dose in a patient with the CYP2C9*3/*3 genotype leads to hematuria	三浦昌朋	"
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Metabolic characteristics of immature myocardium	Yamamoto, F	心臓血管外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Effect of inhibition of glycogen synthase kinase-3 on cardiac hypertrophy during acute pressure overload	Yamamoto, F., Yamamoto, H	"
Ann Vasc Surg	Acute aortic occlusion due to false-lumen expansion after repair of abdominal aortic rupture in type B acute aortic dissection	Yamamoto, H., Yamamoto, F., Izumoto, H., Shiroto, K., Tanaka, F., Yamaura, G., Motokawa, M., Ishibashi,	"
Ann Vasc Surg	Repetitive contained rupture of an infected abdominal aortic aneurysm with Concomitant vertebral erosion	Yamamoto, H., Yamamoto, F., Izumoto, H., Tanaka, F., Ishibashi,	"
Ann Vasc Surg	Aneurysm of a right-sided descending thoracic aorta with a left-sided aortic arch and aberrant right subclavian artery	Yamamoto, H., Yamamoto, F., Tanaka, F., Ishibashi, K., Yamaura, G., Shiroto, K., Motokawa, M., Nanjo, H	"
Ann Vasc Surg	Right retroperitoneal approach for repair of an abdominal aortic aneurysm involving bilateral iliac arteries in a patient with a left-side stoma after abdominoperineal resection	Yamamoto, H., Yamamoto, F., Izumoto, H., Yamaura, G., Ishibashi, K., Shiroto, K., Motokawa, M., Tanaka,	"
Ann Vasc Surg	Ligation-and-bypass technique through the posterior approach for bilateral popliteal aneurysms	Yamamoto, H., Yamamoto, F., Seki, K., Shiroto, K., Yamaura, G., Motokawa, M., Tana	"
日本心臓血管外科学会雑誌	高齢者フロー四徴症に対する外科的治療の1例	千田佳史, 山本文雄, 山本浩史, 石橋和幸, 山浦玄武, 白戸圭介, 本川真美加, 田中都信, 関啓二, 松	"
Publisher: Wiley-Blackwell; Oxford, UK,	Sleep Disorders in Neurology. A Practical Approach. Sebastiaan Overeem Paul Reading, (Eds.) Neuro-immunological disorders.	Kanbayashi, T., Reading, P., Nishino, S.	精神科
Humana Press	Narcolepsy: A Clinical Guide M. Goswami et al. (eds.) Symptomatic Narcolepsy or Hypersomnia, with and Without Hypocretin (Orexin) Deficiency	Kanbayashi, T., Nakamura, M., Shimizu, T., and Nishino, S.	"
Acta Physiol (Oxf).	Hypocretin/orexin and narcolepsy: new basic and clinical insights.	Nishino S, Okuro M, Kotorii N, Anegawa E, Ishimaru Y, Matsumura M, Kanbayashi T	"
J Clin Pharm Ther.	Source, Drug interaction between St John's wort and zolpidem in healthy subjects.,	Hojo Y, Echizenya M, Ohkubo T, Shimizu T.,	"
Public Health.	Source, Prevalence of and risk factors for psychological distress among employees in Japan.	Fushimi M, Shimizu T, Saito S, Kudo Y, Seki M, Murata K.,	"

小計 20

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Sleep Res.	Relationship between clinical characteristics of narcolepsy and CSF orexin-A levels.	Nakamura M, Kanbayashi T, Sugiura T, Inoue	精神科
CurrNeurolNeurosci Rep.	Hypocretin ligand deficiency in narcolepsy: recent basic and clinical insights.	Ritchie C, Okuro M, Kanbayashi T, Nishino S.	"
AdvExp Med Biol.	Rapid increase to double breathing rate appears during REM sleep in synchrony with REM - a higher CNS control of breathing?	Sato S, Kanbayashi T, Kondo H, Matsubuchi N, Ono K, Shimizu T.	"
精神科治療学	抗NMDA受容体脳炎と診断された男性例,	筒井幸, 徳永純, 森柴晋, 近藤誠, 岩谷光真, 伏見進, 大川聡, 菅原純哉, 西村賢郎, 神林崇, 清水徹男	"
精神医学	精神病様症状を呈した抗NMDA受容体脳炎の1例	筒井幸, 大内薫香, 手島和純, 徳永純, 石黒英明, 西成民夫, 武村史, 森柴晋, 神林崇, 清水徹男,	"
日本内科学会雑誌	経過中にposterior reversible encephalopathy syndrome(PRES)と甲状腺癌を合併した視神経脊髄炎の47歳女性例,	嶋崎晴雄, 安藤綾子, 中村優子, 神林崇, 田中惠子, 中野今治,	"
Diabetes Res Clin Draft	A case of insulinoma following total gastrectomy.	Sato T	老年科
日本集中治療医学会誌	わが国集中治療室の現状調査-松田班調査結果報告-	多治見 公高	救急部
人工呼吸	ICUに入室した新型インフルエンザA(2009-H1N1)感染患者データベースの分析	多治見 公高	"
Artif.Organs	Catheter-related infections via temporary vascular access catheters:a randomized prospective study.	Nakae,H	"
Journal of Complementary and Integrative Medicine	Plasma Serotonin and Interleukin 18Levels after Taking Poedered Processed Aconiti Tuber	Nakae,H	"
Ther.Apher.Dia1	Multicenter study of plasma diafiltration in patients with acute liver failure.	Nakae,H	"
秋田県医師会雑誌	院内がん登録2007年症例腫瘍データからみる秋田県がん診療の特徴	廣川 誠	腫瘍情報センター
Gynecol Oncol	Histopathological prognostic factors predicting para-aortic lymph node metastasis in patients with endometrioid uterine cancer.	Nanjo H,et al	病理部
Eur J Cardiothorac Surg	Pathological finding of subclinical interstitial pneumonia as a predictor of postoperative acute respiratory distress syndrome after pulmonary resection.	Nanjo H,et al	"
Am.J.Pathol	Weaving hypothesis of cardiomyocyte sarcomeres: discovery of periodic broadening and narrowing of intercalated disk during volume-load change.	Nanjo H,et al	"
Ann Vasc Surg	Aneurysm of a right-sided descending thoracic aorta with a left-sided aortic arch and aberrant right subclavian artery.	Nanjo H,et al	"
Diabetes Res.Cli.Pract	A case of insulinoma following total gastrectomy--effects of an alpha-glucosidase inhibitor on suppressing GIP and GLP-1	Nanjo H,et al	"
JOP	Solid pseudopapillary tumor of the pancreas with concomitant pancreas divisum. A case report.	Nanjo H,et al	"
Ups.J.Med.Sci	Unusual association between enchondroma and Camurati-Engelmann disease: a case report.	Nanjo H,et al	"

小計 20

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。



(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cell Stress Chaperones	Increased expression of co-chaperone HOP with HSP90 and HSC70 and complex formation in human colonic carcinoma.	Nanjo H,et al	病理部
Cancer Sci	Significance of integrin $\alpha v \beta 5$ and erbB3 in enhanced cell migration and liver metastasis of colon carcinomas stimulated by hepatocyte-derived heregulin.	Nanjo H,et al	"

小計 2  
計 122

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)  
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

## (様式第 12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 荏原順一		
管理担当者氏名	総務課長 川村金蔵	医事課長 玉尾喜寿男	薬剤部長 三浦昌朋

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		病院日誌は総務課及び看護部、各科診療日誌は病棟、処方せんは薬剤部、エックス線写真は各診療科。それ以外は医事課(病歴室)	病院日誌・各科診療日誌は、月毎に紙媒体。 処方せんは、日毎に紙媒体。 エックス線写真は、患者毎に管理。 その他については、カルテに綴じ込み保管。(カルテは、外来は1患者1カルテ方式、入院は1入院1カルテ方式で保管。)
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	年度ごとに紙媒体
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績 閲覧実績	総務課 総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	年度ごとに患者別で紙媒体
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部	年度ごとに紙媒体
第規一則号第一に掲げる十一の体制第一の確保各の号状	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	年度ごとに紙媒体
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部	

況び 第九 条の 二十三 第一 項	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事課
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事課
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課

		保管場所	分類方法			
病院の管理 及び運営 に関する諸 記録	規 則 第 一 条 の 十	院内感染のための 指針の策定状況	医事課	年度ごとに紙媒体		
		院内感染対策のため の委員会の開催状 況	感染制御部			
		従業者に対する院 内感染対策のため の研修の実施状況	感染制御部			
		感染症の発生状況 の報告その他の院内 感染対策の推進を 目的とした改善のため の方策の実施状況	感染制御部			
	十一 第一 項各号 及び 第九 条の 二十三 第一 項第一 号に掲 げる	体 制 の 確 保	医薬品の使用に係 る安全な管理のため の責任者の配置状況	薬剤部	一覧にして電子媒体と 各項目ごとに紙媒体	
			従業者に対する医 薬品の安全使用のため の研修の実施状況	薬剤部		
			医薬品の安全使用 のための業務に関す る手順書の作成及び 当該手順書に基づく 業務の実施状況	薬剤部		
			医薬品の安全使用 のために必要となる 情報の収集その他の 医薬品の安全使用を 目的とした改善のため の方策の実施状況	薬剤部		
			医療機器の安全使 用のための責任者の 配置状況	臨床工学センタ ー		一覧にして紙媒体
			従業者に対する医 療機器の安全使用の ための研修の実施状 況	臨床工学センタ ー		

	の 状	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学センタ ー	一覧にして電子媒体
	況	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学センタ ー	年度毎に紙媒体

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 荏原 順一
閲覧担当者氏名	総務課長 川村 金蔵
閲覧の求めに応じる場所	管理棟会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	80.6%	算定期間	平成22年 4月1日～平成23年 3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		8,638人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		6,991人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		1,313人
	D: 初診の患者の数		14,008人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 安全管理に関する基本的な考え方</li><li>(2) 安全管理のための委員会、その他組織に関する基本的事項</li><li>(3) 安全管理のための職員研修に関する基本方針</li><li>(4) 医療の安全確保を目的とした改善の方策に関する基本方針</li><li>(5) 医療事故等発生時の対応に関する基本方針</li><li>(6) 患者さんとの情報の共有に関する基本方針</li><li>(7) 患者さんからの相談対応に関する基本方針</li><li>(8) その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li></ol>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 15 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医療に係る安全管理の指針に関すること。</li><li>(2) 医療に係る安全管理の体制に関すること。</li><li>(3) 医療安全に関するマニュアルに関すること。</li><li>(4) 医療の安全管理のための職員研修に関すること。</li><li>(5) インシデントに関する調査・分析、改善策の策定・実施及び職員への周知に関すること。</li><li>(6) 医療事故の判定及び認定に関すること。</li><li>(7) 策定された改善策の評価及び見直しに関すること。</li><li>(8) 医療事故及び医事紛争の対応策に関すること。</li><li>(9) その他医療の安全管理に関し必要なこと。</li></ol>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 8 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>別紙のとおり</p>	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	有・無
<p>・ 医療機関内における事故報告等の整備</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>インシデント発生部署から報告された事例の改善案を基に、医療安全管理部において改善策の立案を行う。その後、医療安全管理委員会において、改善策の評価及び見直しについて審議決定する。医療事故または医療事故が疑われる事例に関しては、医療安全管理委員会において、改善策の策定、評価及び見直しについて審議決定する。重大な事故の発生時には、速やかに病院長へ報告する。</p> <p>なお、事故の報告は診療録、看護記録等に基づき作成する。</p> <p>また、以下について策定し、職員に周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医療安全管理<ul style="list-style-type: none"><li>・ 診療科特化マニュアル見直し、改訂 (23年5月)</li><li>・ 気管挿管の確認のマニュアル作成 (23年2月)</li><li>・ 入院患者における麻薬に自己管理に向けての運用方法作成 (23年5月)</li><li>・ インフォームドコンセントに関する指針の改訂 (23年9月)</li><li>・ 低血糖時マニュアルの改訂 (23年9月)</li><li>・ 院内暴力対応マニュアルのフローチャート改訂 (23年9月)</li></ul></li></ol>	

(2) 「予防処置」

- ・超緊急輸血時のマニュアル作成 (22年10月)
- ・中心静脈カテーテル挿入についての説明書改訂 (23年7月)
- ・医療用ガスボンベ接続口状況確認 (23年7月)
- ・入院時、自殺のリスクを評価する「自殺リスク表」の作成 (精神科 22年12月)
- ・ピグアナイド系糖尿病薬の一覧表更新と配布、申し込み画面の追加修正 (23年2月)
- ・抗がん剤マニュアル改訂中

(3) 「是正処置」

- ・超緊急輸血時の血液型検査と血液払い出しの統一 (22年10月)
- ・薬剤部の体制、監査体制の改善と併せて休日・時間外のオーダー縮減依頼文書の配布 (22年11月)
- ・再開発工事における電源供給の確保、配線管理 (22年12月)
- ・相談支援センターにおける診療情報提供書の宛先と封筒の宛先のダブルチェック (23年1月)
- ・医薬品の安全使用のための業務手順書改訂、配布 (23年1月)
- ・薬剤部における入院化学療法の薬剤調製時の薬剤は処方ごと1トレイに分割 (23年1月)
- ・外来棟外開きドアの改修 (23年2月)
- ・薬剤部で調製する抗がん剤の薬剤師によるPDA認証開始 (23年2月)
- ・緊急時の気管挿管の確認にカプノメーター導入 (23年3月)
- ・局麻下における手術のタイムアウトの手順作成 (23年3月)
- ・全身麻酔時の説明文書の改訂 (23年3月)
- ・入院患者における内服麻薬レスキューの患者管理に向けての運用方法作成 (23年3月)
- ・薬剤の力価表示、葉袋表示について医療安全ニュースで周知した (23年5月)
- ・ペン型インスリンに貼付する院内で統一したラベル作成が可能になった (23年7月)
- ・シュアプラグ輸液セットに接続する延長チューブはシュアプラグ延長チューブを使用することとし、サフィード延長チューブと同じ長さの50cmをSPDに導入し、周知した。(23年7月)

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (2名) ・無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (2名) ・無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・無

- ・ 所属職員： 専任 (4) 名 兼任 (16) 名
- ・ 活動の主な内容：
  - (1) 委員会で用いられる資料及び議事要旨の作成並びに保存その他委員会の庶務に関すること。
  - (2) インシデントに関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることを確認するとともに、必要な指導を行うこと。
  - (3) 患者や家族への説明など事故発生時の対応状況について確認するとともに、必要な指導を行うこと。
  - (4) インシデントの原因究明がてきせつに実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行うこと。
  - (5) インシデント報告の調査・分析及び改善策の立案に関すること。
  - (6) インシデント報告の判定に関すること。
  - (7) 委員会で策定された改善策の実施状況調査に関すること。
  - (8) 医療の安全管理に関する指導方法に関すること。
  - (9) 医療の安全管理のための職員研修の実施に関すること。
  - (10) 医療安全管に関するマニュアル及び各種マニュアルの作成・改訂作業に関すること。
  - (11) 医療の安全に係る連絡調整に関すること。
  - (12) 患者等から本院の医療に係る安全管理のための指針の閲覧の申し出があった場合、当該指針の閲覧に供すること。
  - (13) その他医療安全対策の推進に関すること。

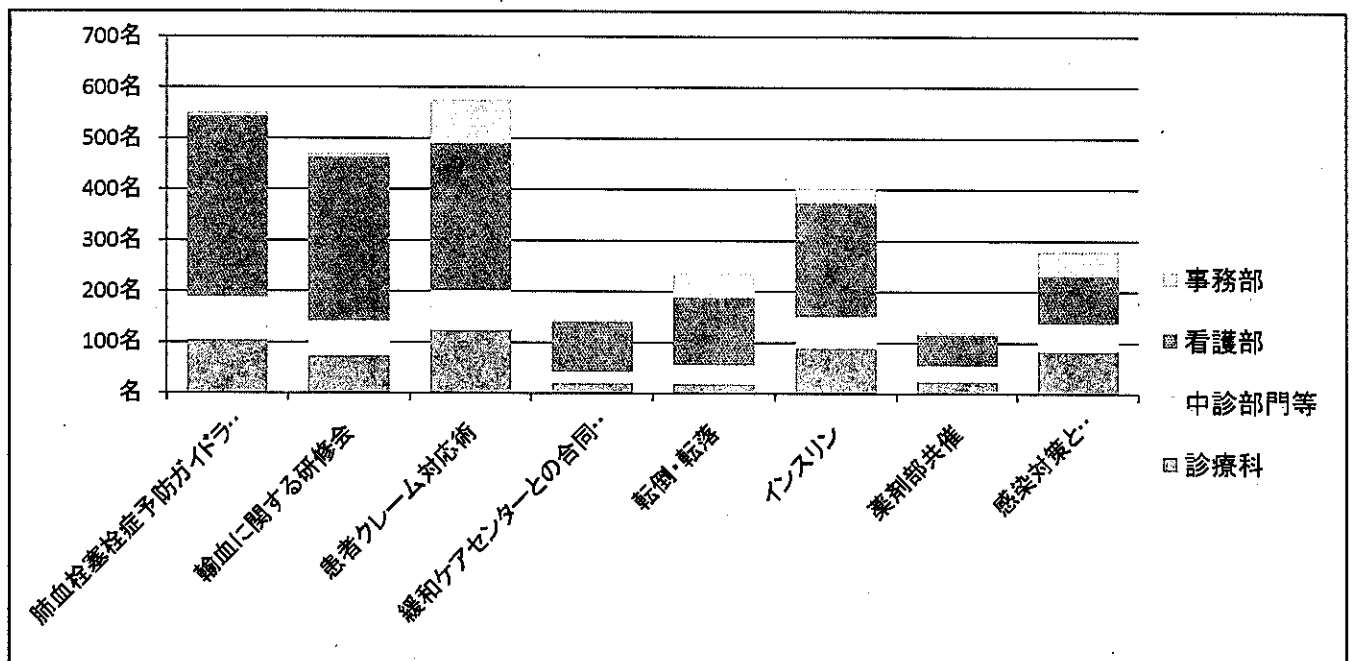
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・無
--------------------------------------	------



# 平成22年度 医療安全管理研修会報告

2011/4/1 現在

回数	研修内容	開催日	診療科	中診部門等	看護部	事務部	出席者計
第1回	肺血栓塞栓症予防ガイドライン	5/20(木) 6/ 2(水) 6/ 7(金)	105名	83名	357名	7名	552名
第2回	輸血に関する研修会	6/17(水) 6/25(金) 6/28(月) 3/23(水) 3/28(月)	73名	68名	322名	9名	472名
第3回	患者クレーム対応術	7/ 7(水) 7/21(水) 7/26(月) 3/4(金) 3/23(水)	122名	78名	291名	86名	577名
第4回	医療安全・緩和ケア合同研修会	9/30(木)	20名	22名	98名	5名	145名
第5回	転倒・転落に関する研修会	10/15(金) 11/2(火) 11/10(水)	19名	37名	132名	48名	236名
第6回	感染制御部共催 インスリンに関する研修会	1/20(木) 3/4(金) 3/28(月)	90名	60名	226名	27名	403名
第7回	薬剤部共催 医薬品の安全使用について	2/8(火)	24名	30名	62名	6名	122名
第8回	感染対策と医療安全	2/28(月)	83名	55名	94名	48名	280名
出席者計			536名	433名	1582名	236名	2787名
1研修会平均			67名	54名	198名	30名	348名



(様式第 13-2)

### 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 院内感染対策に関する基本的な考え方</li><li>(2) 院内感染対策のための委員会、その他組織に関する基本事項</li><li>(3) 院内感染対策のための職員に対する研修に関する基本方針</li><li>(4) 感染症の発生状況の報告に関する基本方針</li><li>(5) 院内感染症発生（アウトブレイク）時の対応に関する基本方針</li><li>(6) 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</li><li>(7) その他の当該病院等における院内感染対策の推進のために必要な基本方針</li></ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 病院感染制御の指針に関すること。</li><li>(2) 病院感染制御の体制に関すること。</li><li>(3) 病院感染制御に関するマニュアルに関すること。</li><li>(4) 病院感染制御のための職員研修に関すること。</li><li>(5) 院内感染に関する調査・分析、改善策の策定・実施及び職員への周知に関すること。</li><li>(6) 策定された改善策の評価及び見直しに関すること。</li><li>(7) 院内感染の予防対策の実施及び指導に関すること。</li><li>(8) 感染発症時の処置に関すること。</li><li>(9) その他感染制御に関すること。</li></ul>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 7 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>別紙のとおり</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>院内感染の発生状況を把握するため、院内における感染症の発生動向の状況を共有することで、院内感染の発生の予防及びまん延の防止を図る。</p> <p>また、重大な院内感染等が発生し、院内のみでの対応が困難な事態が発生した場合、又は発生したことが疑われる場合は、地域の専門家等に相談が行われる体制を確保する。</p> <p>さらに、「院内感染対策のための指針」に即した院内感染対策マニュアルを整備する等、その他の院内感染対策の推進のために必要な改善策を図るとともに、それらを定期的に見直す。</p> <p>また、以下について策定し、職員に周知した。</p> <p>1. サーベイランス</p> <ul style="list-style-type: none"><li>1) 薬剤耐性菌</li><li>2) 血液培養陽性例</li><li>3) 中心静脈カテーテル関連血液感染（血液内科・消化器内科・神経内科・ICU）</li><li>4) 人工呼吸器関連肺炎（ICU）</li><li>5) 手術部位感染（泌尿器科・整形外科）</li><li>6) メディカルデバイスカウント</li></ul>	

2. 抗菌薬適正使用のための活動
  - 1) サーベイランスデータに基づいた院内ラウンド（毎週木曜日）
  - 2) メーリングリストによる院内ラウンド報告（病院長・ICT・ICLS）
  - 3) 毎月の薬剤耐性菌サーベイランスレポート・抗菌薬使用状況・抗菌薬長期使用患者数報告（ICC・ICT会議＝奇数月）
  - 4) 一年間の抗菌薬使用状況・薬剤感受性の変化についての報告等（ICC・ICT会議・ICLS会議＝奇数月）
  - 5) SSI予防投与遵守状況把握
3. マニュアル整備
  - 1) 院内感染制御マニュアル
  - 2) 感染管理ベストプラクティス
  - 3) 手術部位感染とその予防及び同術期抗菌薬使用ガイドライン2008
  - 4) 抗菌薬使用ガイドライン2007
4. コンサルテーション
  - 1) 感染経路別予防薬のための患者配置
  - 2) 針刺し皮膚粘膜曝露時対応
  - 3) 抗菌薬の選択と使用方法（医師）
  - 4) その他
5. 感染管理のための教育
  - 1) 研修会開催
  - 2) ICLS向けプレゼンテーション
  - 3) 手指衛生強化のための個人指導
  - 4) 外注業者対象
6. 環境整備（ゾーニング等）

# 平成22年度 ICT研修会実施状況

平成23年9月29日

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
研修会	一般病院における 感染対策の実際	院内感染対策とリス クマネジメント ～アシネトバクター はなぜ問題となった のか？～	のぞいてみて！！ 抗酸菌検査	3病院合同  今からしレベルアッ プ！覚えよう！手指 衛生のタイミング・ 手ヨイス・テクニク	安全管理共催  ■医療安全確保の観 点からみたインスリン 療法の基礎知識～指 示の出し方・受け方・ 実施法の再確認～ ■インスリン注射に伴 う職業感染を防ごう！	安全管理共催  みんなで取り組む感 染対策と医療安全	出前研修会 標準予防策  歯科口腔外科医 師・看護師対象
講師	《富士重工業健康 保険組合総合太田 病院》 副院長長 小児科部長 佐藤 吉壮氏	《大阪大学医学部 附属病院》 感染制御部部長 教授 朝野 和典氏	《本院》 中央検査部 臨床検査技師 主任 小林 則子氏	《秋田県成人病医 療センター》 感染管理認定看護 師 佐々木 久美子氏  《本院》 感染管理認定看護 師 富田 典子氏 感染管理認定看護 師 中村 美央氏	《本院》 老年科准教授 成田 琢磨氏  感染制御部 感染管理認定看護 師 中村 美央氏	《京都大学医学部 附属病院》 検査部・感染制御 部部長 一山 智氏	感染制御部 感染管理認定看護 師 富田 典子
開催日	22. 7. 29 22. 8. 11(DVD) 22. 8. 12( " ) 22. 8. 13( " ) 22. 8. 16( " ) 22. 8. 17( " )	22. 9. 17 22. 10. 4(DVD) 22. 10. 5( " ) 22. 10. 6( " ) 22. 10. 7( " ) 22. 10. 8( " )	22. 10. 20 23. 1. 31(DVD) 23. 2. 1( " ) 23. 2. 2( " ) 23. 2. 3( " ) 23. 2. 4( " )	22. 11. 17 23. 2. 10(DVD) 23. 2. 21( " ) 23. 2. 22( " ) 23. 2. 23( " ) 23. 2. 25( " )	23. 1. 20 23. 3. 4 (DVD) 23. 3. 28( " )	23. 2. 28  23. 2. 28( " )	22. 4. 5

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 6回
・ 研修の主な内容： 別紙のとおり	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有・無) ・ 業務の主な内容： [手順書の内容] (1) 医薬品の採用, (2) 医薬品の購入, (3) 調剤室における医薬品管理, (4) 麻薬室における医薬品管理, (5) 薬品供給室における医薬品管理, (6) 製剤室における医薬品管理, (7) 病棟における医薬品管理, (8) 外来患者への医薬品管理, (9) 入院患者への医薬品管理, (10) 病棟・各部門への医薬品の供給 (11) 医薬品情報の収集・管理・提供, (12) 手術・麻酔部門, (13) 集中治療室, (14) 救急部門, (15) 輸血・血液管理部門, (16) 生命維持管理装置領域, (17) 臨床検査部門・画像診断部門, (18) 歯科領域, (19) 他施設との連携, (20) 事故発生時の対応, (21) 教育・研修 手順書に基づき定期的の実施状況を確認し、その確認内容を記録している。(年1回) 平成22年9月24日でチェックリストに基づき点検を終了した。	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ユヤマ調剤支援システム、PMDA、緊急安全性情報、医薬品・医療機器等安全性情報、医薬品安全対策情報等より情報を収集している。院内の医療従事者への情報提供は、病院情報システム・インフォメーション、薬品情報誌、薬剤管理指導支援システムMDbank検索システム、院内メール等で、また薬剤部内への情報提供は、薬剤部全体会議(週1回開催)、病棟業務に関する薬剤部カンファランス(週1回開催)、医薬品説明会、薬品情報誌、院内メール等で行なっている。	

従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況

研修の主な内容

No.	開催日	タイトル	項目	医療法上の必要事項
1	H22.4.2 (医師)	新人(医師・看護師)に対しての薬剤部業務全般についての研修会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬剤部の組織業務区分</li> <li>2. 薬品の搬送</li> <li>3. 調剤、注射薬供給について</li> <li>4. 化学療法レジメン運用</li> <li>5. 麻薬の取り扱い</li> <li>6. 疑義照会について</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の有効性に関する事項</li> <li>・医薬品の安全性に関する事項</li> <li>・医薬品の使用方法に関する事項</li> <li>・医薬品による副作用が発生した場合の対応(施設内での報告、行政機関への報告等)に関する事項</li> </ul>
	H22.4.5 (看護師)			
3	H.22.9.30 (全職員)	オピオイドを安全に使用するための基礎知識	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オピオイドの副作用について</li> <li>2. オピオイド製剤の特徴について</li> <li>3. 副作用のアセスメントとケアについて</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の有効性に関する事項</li> <li>・医薬品の安全性に関する事項</li> <li>・医薬品の使用方法に関する事項</li> </ul>
4	H.23.2.8 (全職員)	「持参薬管理のメリットと今後の展望」	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 持参薬管理の重要性について(経済効果と医療安全対策)</li> <li>2. 持参薬管理の現状と業務内容</li> <li>3. 持参薬管理と薬剤管理指導による波及効果</li> <li>4. 持参薬管理による患者・医療スタッフへの貢献</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の有効性に関する事項</li> <li>・医薬品の安全性に関する事項</li> <li>・医薬品の使用方法に関する事項</li> <li>・医薬品による副作用が発生した場合の対応(施設内での報告、行政機関への報告等)に関する事項</li> </ul>
5	H.23.2.8 (全職員)	「周期における中止薬チェックの重要性」	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 手術室における薬剤師業務の重要性</li> <li>2. 手術室における薬剤師の業務内容</li> <li>3. 手術室における薬剤師のチェック項目</li> <li>4. 手術に及ぼす薬剤の影響</li> <li>5. 手術前ラウンド時に判明した問題事例</li> <li>6. 薬剤師を手術場に置くメリット</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の有効性に関する事項</li> <li>・医薬品の安全性に関する事項</li> <li>・医薬品の使用方法に関する事項</li> <li>・医薬品による副作用が発生した場合の対応(施設内での報告、行政機関への報告等)に関する事項</li> </ul>
6	H.23.2.8 (全職員)	「医薬品の安全使用のための業務手順書(第6版)の解説と疑義照会例」	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医薬品業務手順書(第6版)追加項目の説明</li> <li>2. 平成22年度重大なインシデントに関わる疑義照会について(処方量間違い、薬剤間違い、単位間違い、投与方法間違い、配合変化・禁忌薬等に関する事例)</li> <li>3. 疑義照会を減少させる対策について</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品の安全使用のための業務に関する手順書に関する事項</li> <li>・医薬品の有効性に関する事項</li> <li>・医薬品の安全性に関する事項</li> <li>・医薬品の使用方法に関する事項</li> <li>・医薬品による副作用が発生した場合の対応(施設内での報告、行政機関への報告等)に関する事項</li> </ul>

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無 <input checked="" type="radio"/> 有
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 19 回
<ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容： 使用経験のない新しい医療機器の導入時及び特に安全使用に際して技術の習得が必要と考えられる医療機器に関して、その有効性・安全性、使用方法、保守点検、不具合発生時の対応、並びに特に法令上遵守すべき事項に関する研修を定期的に行い、その実施内容を記録している。</li></ul>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>計画の策定 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 )</li><li>保守点検の主な内容： 保守点検に関する計画の策定に当たっては、医療機器の添付文書に記載されている保守点検に関する事項を参照するとともに、必要に応じて当該医療機器の製造販売業者から情報を提供してもらい、機種別に保守点検の時期等を記載している。 また、保守点検の実施に当たっては、その実施状況、使用状況、修理状況並びに購入年等を把握し記録するとともに、保守点検の実施状況を評価し、必要に応じて安全面に十分配慮した医療機器の採用に関する助言、保守点検計画の見直しを行っている。 なお、保守点検を外部に委託する場合も同様の対応を行い、実施状況の記録を保存している。 内容については別紙のとおり。</li></ul>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>医療機器に係る情報の収集の整備 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 )</li><li>その他の改善のための方策の主な内容： 医療機器の使用に当たっては、当該医療機器の製造販売業者が指定する使用方法を遵守するべく、医療機器の添付文書、取扱説明書等の安全使用・保守点検等に関する情報を整理・管理している。 また、医療機器の不具合情報や安全性情報等の安全使用に資する情報を製造販売業者等から一元的に収集し、得られた情報を当該医療機器に携わる者へ提供するとともに、管理している医療機器の不具合や健康被害等に関する内外の情報を収集し、病院長への報告等を行っている。 なお、情報の収集等においては、製造販売業者が行う医療機器の適正な使用のために必要な情報の収集に対して病院が協力するよう努めること、及び医療機器について当該品目の副作用等の発生を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、厚生労働大臣に対して副作用等の報告義務があることに留意し当たっている。</li></ul>	

2010 年度 保守点検計画書

機器種類名	メーカー	機器型式	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日			点検実施日		
シリンジポンプ	ニプロ	SP-70	2003/8/14	購入	定期点検	52週				2011/1/19		
シリンジポンプ	ニプロ	SP-70	2003/8/15	購入	定期点検	52週				2011/1/17		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/2	購入	定期点検	52週				2010/9/3		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/2	購入	定期点検	52週				2011/1/26		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/2	購入	定期点検	52週				2010/8/11		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/3	購入	定期点検	52週				2010/8/27	2011/3/22	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/3	購入	定期点検	52週				2010/7/12	2011/3/3	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/3	購入	定期点検	52週				2010/10/14		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/4	購入	定期点検	52週				2010/7/2		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/10/6	2011/2/17	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/7/16		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/4/16	2011/3/24	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/8/27		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/12/17		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3311N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2011/1/13		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/11/30		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/8/17		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2011/1/13		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/8	購入	定期点検	52週				2010/6/29	2011/3/2	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2010/9/1		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/11	購入	定期点検	52週				2011/1/14		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/11	購入	定期点検	52週				2010/11/4		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2011/2/1		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2010/8/30		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2010/12/22		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3311N	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2011/2/25		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2010/12/22		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/17	購入	定期点検	52週				2011/1/20		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/17	購入	定期点検	52週				2010/10/8		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/7/17	購入	定期点検	52週				2011/3/8		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3120C	2002/7/19	購入	定期点検	52週				2010/8/11		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3120C	2002/7/15	購入	定期点検	52週				2010/11/5		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/31	購入	定期点検	52週				2010/9/16		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/7/31	購入	定期点検	52週				2011/2/8		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/2	購入	定期点検	52週				2011/1/21		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/8/5	購入	定期点検	52週				2010/9/15		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/5	購入	定期点検	52週				2010/7/13	2011/3/22	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/7	購入	定期点検	52週				2010/11/30		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/9	購入	定期点検	52週				2010/12/9		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/15	購入	定期点検	52週				2010/7/15	2011/3/28	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/21	購入	定期点検	52週				2010/6/30	2011/3/9	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/21	購入	定期点検	52週				2011/1/24		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/21	購入	定期点検	52週				2010/8/25		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3120C	2002/8/21	購入	定期点検	52週				2010/8/25		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3120C	2002/8/23	購入	定期点検	52週				2010/8/27		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/29	購入	定期点検	52週				2010/7/22	2011/3/22	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/8/30	購入	定期点検	52週				2011/2/24		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/8/30	購入	定期点検	52週				2010/8/16	2011/3/15	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/9/6	購入	定期点検	52週				2010/10/7		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/9/6	購入	定期点検	52週				2010/7/15	2011/3/9	
シリンジポンプ	テルモ	TE-3310N	2002/9/19	購入	定期点検	52週				2010/9/6		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2002/9/26	購入	定期点検	52週				2010/10/29		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3110N	2003/3/11	購入	定期点検	52週				2010/12/17		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2011/1/17		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2010/9/8	2011/3/3	
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2010/10/22		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2011/2/18		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2010/12/10		





機器種類名	メーカー	機器型式	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日			点検実施日		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/10/13		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/10/7		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2011/1/19		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/11/29		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2011/1/18		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2011/2/7		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/7/8	2010/8/27	2011/3/9
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/12/24		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/12/14		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/12/3		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2011/1/21		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/11/2		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/9/10		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/9/9		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/12/22		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/12/24		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/12/27		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2010/8/27		
シリンジポンプ	テルモ	TE-331SON	2008/7/4	購入	定期点検	52週				2011/2/24		
シリンジポンプ	テルモ	TE-332SOC			定期点検	52週				2011/2/1		
シリンジポンプ	テルモ	TE-3121C	2002/12/10	購入	定期点検	52週				2010/9/8		
シリンジポンプ	テルモ	TE-371	2003/8/14	購入	定期点検	52週				2010/4/9		

2010 年度 保守点検計画書

機器種類名	メーカー	機器型式	シリアル番号	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日		点検実施日	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030257	2003/8/14	購入	定期点検	52週			2011/1/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030278	2003/8/14	購入	定期点検	52週			2011/1/19	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030074	2003/8/15	購入	定期点検	52週			2011/1/19	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030320	2003/8/15	購入	定期点検	52週			2011/1/13	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030265	2003/8/15	購入	定期点検	52週			2011/1/7	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030026	2003/8/25	購入	定期点検	52週			2011/1/7	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030262	2003/8/25	購入	定期点検	52週			2011/1/7	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030053	2003/8/26	購入	定期点検	52週			2011/1/13	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030254	2003/8/26	購入	定期点検	52週			2011/1/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090064	2002/9/6	購入	定期点検	52週			2010/12/24	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	97110015	2003/1/15	購入	定期点検	52週			2011/1/13	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	97120206	2003/2/10	購入	定期点検	52週			2010/11/12	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030127	2003/2/10	購入	定期点検	52週			2010/11/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090085	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2011/3/11	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	97110050	2003/3/12	購入	定期点検	52週			2010/11/26	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	97120215	2003/4/17	購入	定期点検	52週			2011/1/12	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98030129	2003/4/17	購入	定期点検	52週			2010/12/27	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090074	2003/5/6	購入	定期点検	52週			2010/11/10	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98020292	2003/5/7	購入	定期点検	52週			2010/10/27	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99060139	2003/5/7	購入	定期点検	52週			2010/11/10	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090082	2003/7/29	購入	定期点検	52週			2010/6/9	2011/3/23
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090073	2003/10/8	購入	定期点検	52週			2010/7/14	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090071	2003/11/13	購入	定期点検	52週			2010/6/10	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090086	2003/11/27	購入	定期点検	52週			2010/12/8	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98020128	2004/5/13	購入	定期点検	52週			2010/11/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98020158	2004/5/13	購入	定期点検	52週			2010/12/3	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99060137	2004/10/8	購入	定期点検	52週			2010/12/8	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	98020311	2005/1/11	購入	定期点検	52週			2010/11/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	99090079	2005/2/21	購入	定期点検	52週			2011/1/27	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98110126	2002/7/2	購入	定期点検	52週			2010/9/6	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	02050009	2002/7/3	購入	定期点検	52週			2010/11/12	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	02050008	2002/7/3	購入	定期点検	52週			2010/7/26	2011/3/23
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	02050011	2002/7/3	購入	定期点検	52週			2010/11/12	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99020336	2002/7/8	購入	定期点検	52週			2011/1/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98110132	2002/7/8	購入	定期点検	52週			2010/5/12	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98050099	2002/7/8	購入	定期点検	52週			2010/9/6	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98100147	2002/7/8	購入	定期点検	52週			2010/11/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98100133	2002/7/8	購入	定期点検	52週			2010/10/22	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	00100218	2002/7/15	購入	定期点検	52週			2010/11/12	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98100125	2002/7/22	購入	定期点検	52週			2010/11/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98100149	2002/7/26	購入	定期点検	52週			2010/8/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99020203	2002/8/1	購入	定期点検	52週			2010/7/8	2011/3/23
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98050217	2002/8/1	購入	定期点検	52週			2010/8/17	2011/3/28
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99020344	2002/8/2	購入	定期点検	52週			2010/12/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	00100221	2002/8/12	購入	定期点検	52週			2010/10/22	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99020074	2002/8/26	購入	定期点検	52週			2011/2/7	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99110484	2002/8/28	購入	定期点検	52週			2010/7/12	2011/3/16
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99110497	2002/9/2	購入	定期点検	52週			2011/1/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	99110501	2002/9/27	購入	定期点検	52週			2010/6/23	2011/3/16
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	98050289	2002/11/12	購入	定期点検	52週			2010/4/9	2011/3/22
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010121	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2011/2/3	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010123	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2011/1/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010127	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2010/6/7	2011/3/28
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010129	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2010/8/16	2011/3/18
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010130	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2010/10/22	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010131	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2010/8/19	2011/3/18
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010132	2003/2/21	購入	定期点検	52週			2010/7/1	2011/3/1

機器種類名	メーカー	機器型式	シリアル番号	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日			点検実施日	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010133	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/8/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010136	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/9/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010137	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/6/23	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010138	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/9/6	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010140	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/9/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010143	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2011/1/5	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010144	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/10/28	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010145	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2011/2/16	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010146	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/11/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010147	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/5/19	2011/3/16
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010433	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2011/1/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010439	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2011/1/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-112	03010441	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/4/9	2011/3/10
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	02020190	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/10/20	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	02020191	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2011/1/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	02020193	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/9/16	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	02020197	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/9/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	02020198	2003/2/21	購入	定期点検	52週				2010/12/24	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	04020046	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2010/9/3	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171	04020049	2004/8/25	購入	定期点検	52週				2010/6/9	2011/3/23
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120489	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/7/30	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120490	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/7/8	2011/3/30
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120491	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/4/2	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120492	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/4/2	2011/2/4
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120493	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/10/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120494	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2011/2/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120495	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2011/1/5	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120496	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/12/28	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120497	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/5/12	2011/3/25
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120498	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2011/2/23	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120499	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2010/12/16	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	04120500	2005/1/19	購入	定期点検	52週				2011/1/20	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171A	05030040	2005/12/6	購入	定期点検	52週				2010/8/5	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171A	05030043	2005/12/6	購入	定期点検	52週				2011/1/26	
輸液ポンプ	テルモ	TE-171A	05030041	2005/12/6	購入	定期点検	52週				2010/7/14	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100357	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/12/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100363	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/12/16	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100369	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/1/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100372	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/8/13	2011/3/28
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100374	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/8/11	2011/3/25
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100376	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/24	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100379	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/24	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100380	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100382	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/12/28	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100384	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/1/6	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100385	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/15	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100386	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100389	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/1	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100390	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/2/14	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100392	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/9/1	2011/3/17
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100393	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/3/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100394	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/8/11	2011/3/25
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100397	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2011/3/8	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100398	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/12/15	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100400	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/4/2	2011/2/28
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	05100401	2005/12/8	購入	定期点検	52週				2010/11/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000461	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/10/28	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000462	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000463	2008/2/5	購入	定期点検	52週	5月				
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000464	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/8/27	2011/3/16

機器種類名	メーカー	機器型式	シリアル番号	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日			点検実施日	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000465	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/5/12	2011/2/24
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000466	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/10	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000468	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/26	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000469	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/12/22	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000471	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/12/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000472	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/24	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000541	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/10/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000542	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/12/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000543	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/7/28	2011/3/11
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000544	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/8/4	2011/3/16
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000545	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000546	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/6	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000547	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/31	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000548	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/28	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000549	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/5/24	2011/3/22
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000550	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/7/16	2011/3/11
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000551	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/2/8	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000552	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/18	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000553	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/2/14	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000554	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/9/1	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000555	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/2/7	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000556	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/8/13	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000557	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000558	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/7/8	2011/3/14
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000559	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/25	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000560	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/4	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000561	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/25	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000562	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/8/27	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000563	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/2/24	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000564	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/7/9	2011/3/28
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000565	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/10	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000566	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/2/2	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000567	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/10/22	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000568	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/12/16	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000569	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/12/28	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000570	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/9/1	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000571	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/7/9	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000572	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/7/28	2011/3/11
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000573	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/8/27	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000574	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000575	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/9/1	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000576	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/25	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000577	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/11/17	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000578	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2010/12/21	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000579	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/27	
輸液ポンプ	テルモ	TE-131A	0710000580	2008/2/5	購入	定期点検	52週				2011/1/19	

2010 年度 保守点検計画書

機種種別名	ブランド	機種型式	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日	点検実施日
人工呼吸器	タイコ	ベネット 840	2006/3/1	購入	定期点検	52週		2010/8/26
人工呼吸器	タイコ	ベネット 840	2006/3/3	購入	定期点検	52週		2010/9/13
人工呼吸器	タイコ	ベネット 840	2006/3/13	購入	定期点検	52週		2010/10/29
人工呼吸器	タイコ	ベネット 840	2006/3/15	購入	定期点検	52週		2010/11/1
人工呼吸器	タイコ	ベネット 840	2006/3/15	購入	定期点検	52週		2010/8/30
人工呼吸器	タイコ	ベネット 840	2006/4/12	購入	定期点検	52週		2010/10/7
人工呼吸器	コヴィディエン ジャパン	ベネット 840			定期点検	52週		2010/6/9
人工呼吸器	コヴィディエン ジャパン	ベネット 840			定期点検	52週		2011/3/11
人工呼吸器	コヴィディエン ジャパン	ベネット 840			定期点検	52週		2011/3/28
人工呼吸器	コヴィディエン ジャパン	ベネット 840			定期点検	52週		2011/3/7
人工呼吸器	コヴィディエン ジャパン	ベネット 840			定期点検	52週		2011/3/28
人工呼吸器	コヴィディエン ジャパン	ベネット 840			定期点検	52週		2011/3/30
人工呼吸器	東北エア・ウオーター	セクリスト IV-100B	2005/9/8	購入	定期点検	52週		2010/10/19
人工呼吸器	メトラン	カリオパ	2005/9/14	購入	定期点検	52週	4月	2011/2/28
人工呼吸器	アイ・エム・アイ	VIP Bird Sterring	2005/8/19	購入	定期点検	52週		
人工呼吸器	NEWPORT MEDICAL INSTRUMENT	Model E100A	2005/8/26	購入	定期点検	52週		2010/10/26
人工呼吸器	東北エア・ウオーター	インフアントフローシステムDC	2005/8/31	購入	定期点検	52週		2010/6/16
人工呼吸器	フクダ電子	サーボ 900C	2005/9/6	購入	定期点検	52週		2010/5/7
人工呼吸器	NEWPORT MEDICAL INSTRUMENT	Model E100A	2005/9/9	購入	定期点検	52週		2010/10/21
人工呼吸器	東北エア・ウオーター	セクリスト IV-100B	2005/9/14	購入	定期点検	52週		2010/10/25
人工呼吸器	フクダ電子	サーボ 900C	2005/10/20	購入	定期点検	52週		2010/8/19
人工呼吸器	東北エア・ウオーター	インフアントフローシステムDC	2005/10/24	購入	定期点検	52週		2010/7/29
人工呼吸器	メトラン	カリオパ	2005/11/24	購入	定期点検	52週		2010/9/13
人工呼吸器	フクダ電子	サーボ i	2006/1/10	購入	定期点検	52週	4月	
人工呼吸器	フクダ電子	サーボ i インフアント	2008/3/5	購入	定期点検	52週		2010/10/15
人工呼吸器	アイ・エム・アイ	VELAコンプリ	2008/3/25	購入	定期点検	52週		2011/1/12
人工呼吸器	アイ・エム・アイ	VELAコンプリ	2008/3/25	購入	定期点検	52週		2010/7/22
人工呼吸器	アイ・エム・アイ	VELAコンプリ	2008/6/30	購入	定期点検	52週		2010/10/14
人工呼吸器	フクダ電子	サーボ i インフアント	2008/6/30	購入	定期点検	52週		2010/8/25

2010 年度 保守点検計画書

機器種別名	メーカー	機器型式	取得日	取得区分	点検名	点検周期	点検予定日	点検実施日
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+	2005/8/9	購入	定期点検	13週	2010/10/26	2011/1/26
除細動器	フクダ電子	FC-710	2005/9/1	購入	定期点検	13週	2011/3/8	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+	2005/10/13	購入	定期点検	13週	2010/12/14	
除細動器	フクダ電子	FC-560	2005/10/26	購入	定期点検	13週	2011/2/2	
除細動器	フクダ電子	FC-560	2005/11/2	購入	定期点検	13週	2010/12/16	
除細動器	フクダ電子	FC-560	2005/11/10	購入	定期点検	13週	2011/3/3	
除細動器	フクダ電子	FC-1400	2005/11/17	購入	定期点検	13週	2010/12/17	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2005/12/15	購入	定期点検	13週	2010/10/5	2011/2/15
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2005/12/16	購入	定期点検	13週	2010/12/9	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2005/12/20	購入	定期点検	13週	2010/4/20	2011/2/15
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2005/12/21	購入	定期点検	13週	2010/7/28	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2006/3/10	購入	定期点検	13週	2010/4/9	2010/11/17
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2006/5/9	購入	定期点検	13週	2010/8/13	2011/3/4
除細動器	フクダ電子	FC-560	2006/7/11	購入	定期点検	13週	2010/11/2	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+	2006/7/21	購入	定期点検	13週	2010/7/29	2011/2/16
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+	2006/8/25	購入	定期点検	13週	2010/7/15	2011/2/25
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+	2006/9/6	購入	定期点検	13週	2010/7/15	2011/1/12
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+	2006/9/12	購入	定期点検	13週	2010/8/12	2011/2/25
除細動器	フクダ電子	FC-200	2006/11/22	購入	定期点検	13週	2010/8/12	2011/2/14
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2008/2/8	購入	定期点検	13週	2011/2/25	
除細動器	フクダ電子	FC-560			定期点検	13週	2010/7/30	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	13週	2010/10/20	2011/2/9
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	13週	2010/7/29	2011/2/17
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	13週	2010/8/16	2011/2/17
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	13週	2010/8/16	2010/12/16
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	13週	2010/8/16	2010/12/17
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	3ヶ月	2010/4/20	2011/1/26
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	3ヶ月	2011/2/25	
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL			定期点検	3ヶ月	2010/4/20	2010/12/16
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート FR2+			定期点検	13週	2010/9/29	
除細動器	日本ヒューレット・パッカード	CodeMaster XL	2006/6/2	購入	定期点検	13週	2010/8/18	2010/12/15
除細動器	アイリップスメディカル	ハートスタート XL	2008/2/8	購入	定期点検	13週	2010/8/18	2010/12/15